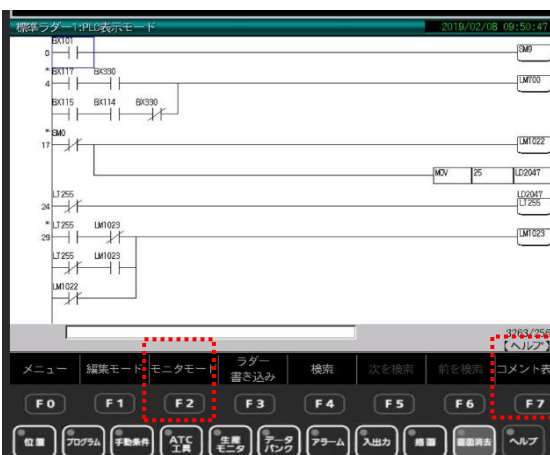
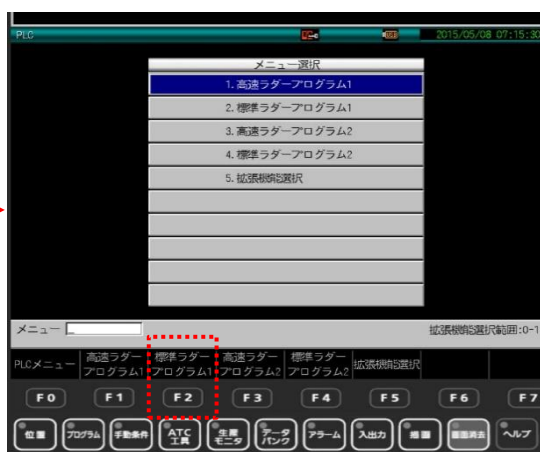
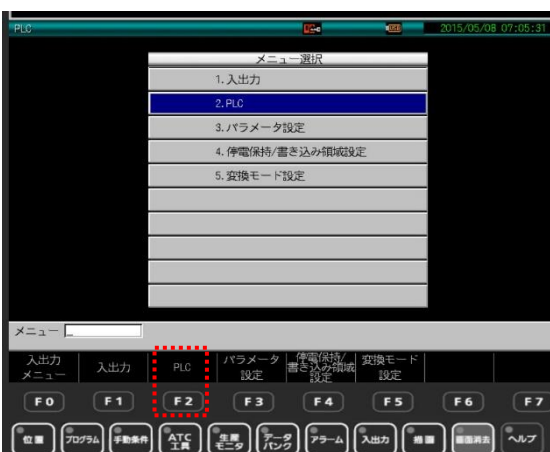


SM7513:A軸ロック信号がONしているエラーが発生する

対象機種:M140X1/M140X2/M200X3/M300X3

A軸が動く条件に内臓PLCで制限を掛ける回路が組まれています。

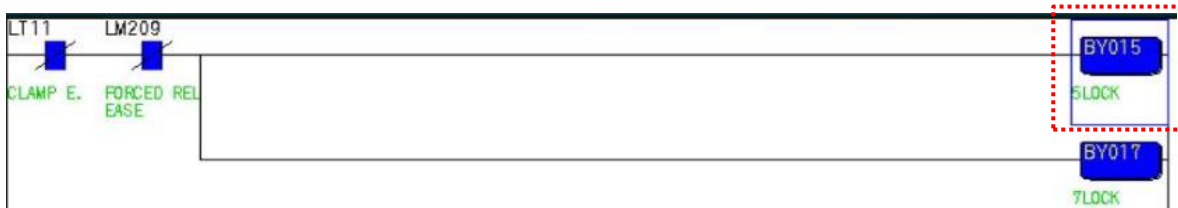
多くのケースはワークの破損/落下防止のため、治具クランプ状態のときにだけ、A軸動作を許可する回路になっています。治具をセットアップされたメーカー様の説明書を確認いただくか下記の方法で内臓PLC回路を見て、A軸がロックする条件を確認します。



次ページに続きます



⑥F4(検索)キーを押して画面左下に「検索」を表示後「BY015」と入力し「設定」キーを押す
※BY015(A軸ロック信号)がONする条件を検索します。



上記は一例ですが、A軸ロック信号は

- 1:LT11
- 2:LM209

以上二つの信号がOFFでA軸ロック信号がONします。
⑥の検索手順で調べていくと



A:LT11のON条件はクランプセンサがONであることがわかります。(※1)
B:LM209のON条件は手動モードかつ解除キー押下であることがわかります。

Bは手動操作の異常解除時に使う特殊操作で通常OFFであることから
AがONしていない、つまりワーククランプセンサがONしていない状態で
A軸動作させようとしてエラーが出たことがわかります。

※1 この例の中ではX010がワーククランプセンサON信号が割り当てられています。